

# 情報メディア学会 200704

## 武漢コロナウイルスのホモログマップ作成法 の紹介

天野晃

## 背景

2020年初頭、新型コロナウイルス感染拡大の際に、ウイルス感染の検査として、対象ウイルスのゲノムをPCR増幅し検出する、いわゆるPCR検査と呼ばれる検査が広く行われることとなった。必ずしも専門家による検査が行われているとは限らない状況にあると想像する。

検査である以上、一定のFalse-positive、False-negativeが存在するが、False-positiveとなる要因のひとつであるコンタミネーションについては、PCRプライマー設計による回避が可能な場合がある。

このための参考情報として、コロナウイルスゲノムと既存のゲノムの相同性を視覚的なマップとしてまとめることを思いついた。

## 目的:

- コロナウイルスホモログマップ作成法の紹介
- コロナウイルスホモログマップ解説
- PCRについての質問にお答えします
- 詳しくはポスターで

## 方法:

- NCBI blast
- 描画ツール
- 詳しくはポスターで

## 結果:

- 詳しくはポスターで